

児童発達支援事業所評価保護者アンケート集計結果（公表）

公表日：平成30年 3月 31日

対象者：平成 29 年度 利用者 7名（回答数： 5名 回答率 71%）

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	2			3		職員の配属や資格について通信でお知らせしているが、年度途中からの利用者についても職員紹介をお知らせするようにする。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	1		2		文字や絵での表示をしたりして子どもの特性に応じ、構造化された環境づくりに配慮している。
適切な支援の提供	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5					
	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	4			1		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2			3		児童発達支援ガイドラインで示す支援内容に沿った計画がなされているか十分に説明するとともに、具体的な支援内容を設定する。
保護者への説明等	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2			3		児童発達支援計画を十分に説明する。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	5					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		1	3		今後交流する機会を設けていくことを検討する。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	2			3		児童発達支援ガイドラインのねらい及び支援内容に沿った説明ができるようにする。
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか			4	1		外部研修等を行い今後一層家族支援プログラム等に取り組んでいく。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5					連絡帳だけでなく送迎時に子どもの様子などを伝えて情報共有を行っている。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2	1	1	1		連絡帳や送迎時で情報交換を定期的に行っているが保護者会の開催や必要に応じて個別面談も行っている。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1	1	3		今年度初めて保護者会を実施し、今後は定期的実施していく。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3	1		1		
17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4			1			
18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4			1			
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	4			1			
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	1	1		3		マニュアルの周知や訓練の実施は職員間だけでなく保護者にも周知できるようにする。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		1		4		年に1回行っているが今後は回数を増やしていく。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	5					
	23 事業所の支援に満足しているか	5					

放課後等デイサービス事業所評価保護者アンケート集計結果（公表）

公表日：平成30年 3月 31日

対象者：平成 29 年度 利用者 18名（回答数：13名 回答率 72%）

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	2		保護者から見えない（わからない）	保護者会の際に施設見学も実施したので、知ってもらう機会を増やす。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	5		表示などもないため、誰が何の専門なのかわからない。	職員の配属や資格について通信でお知らせしているが、年度途中からの利用者についても職員紹介をお知らせするようにする。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	7		わからない。	施設の設備等の説明も十分に行い、設備等の改善等なされた場合にもお知らせをする。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	17	1			
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	16	2			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	6	3	わからない。	今後交流する機会を設けていくことを検討する。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	1			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	15	3		職員によって伝え方が様々でもっと専門的な視点を交えて話してほしい。	こどもの状況や課題に応じて適した専門性を持った職員が対応できるように配慮する。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	6		時間の都合および内容が変わってしまう。	十分な調整を行い、細やかな対応をする。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	7	6		保護者会の開催回数を増やし、定期的に行えるようにする。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	6		子どもが何に困っているのか常にアンテナを張ってほしい。こちらから話さないと対策を立てない。	職員間で情報を共有し、対応できるように努める。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1			
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	1			
14 個人情報に十分注意しているか	16	1				
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	6	1		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	5	1	建物の中がわかりづらいので、定期的に親を交えての緊急時の対応などを説明してほしい。	周知すべきことを伝えられるよう保護者会の開催を定期的に行えるようにする。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	17	1			
	18 事業所の支援に満足しているか	16	2			